

TOYOTA ALPHARDs/SC/SR GRADE (H29.12~)

WALD EXECUTIVE LINE

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はALPHARD S/SC/SR GRADEにフロントグリルを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めてから車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品はFRP成型品です。無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、緑色や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)

このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

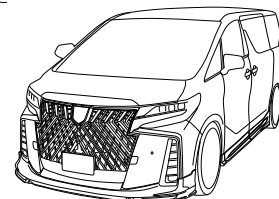
- 接着部分は必ず脱脂を充分に行って下さい。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
FRONT GRILLE	フロントグリル本体	1
	ステー (L/R)	1set
	メッキパーツ	1set
	カメラ部カバー	1
	M4x16 タッピングビス (※)	8

※付属タッピングビス
固定箇所で純正ビスの長さが足りない部分に付属のビスをご使用下さい。



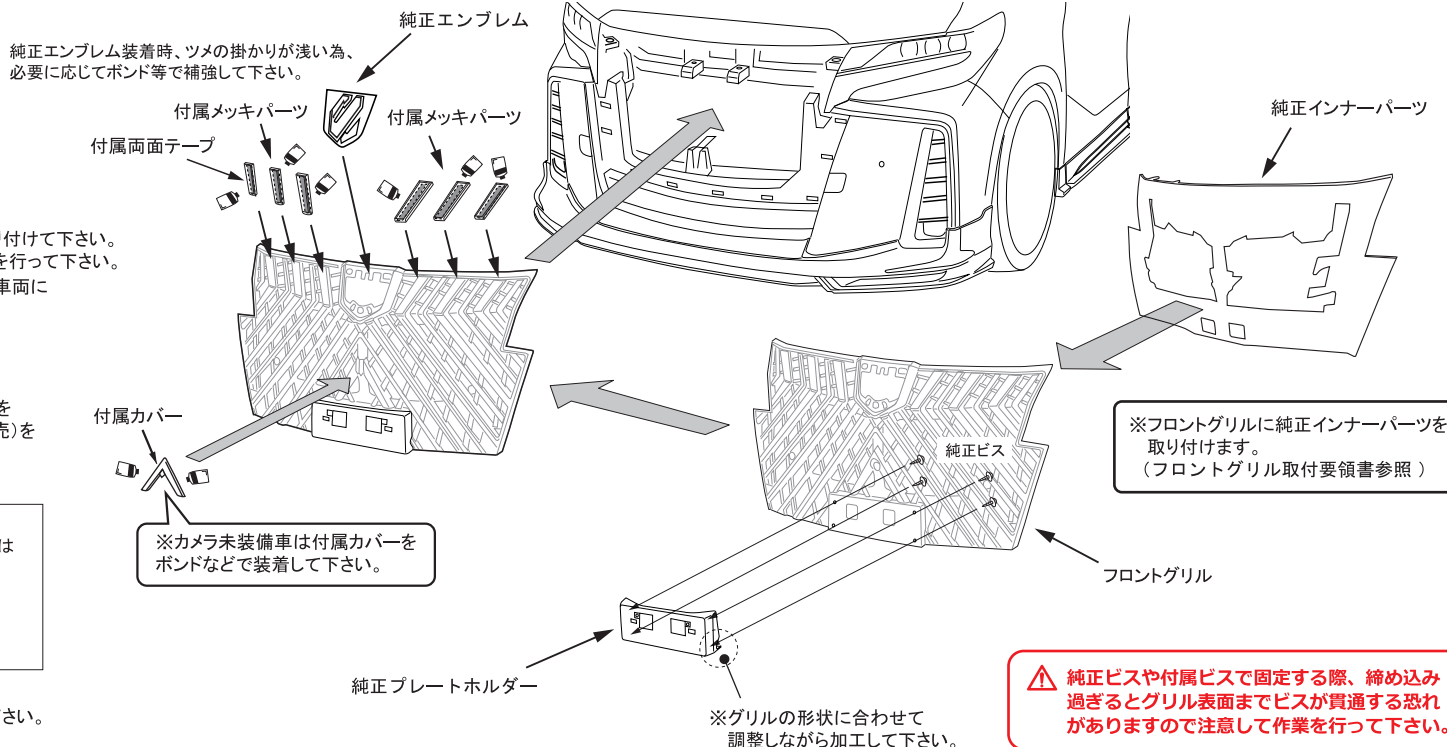
FRONT GRILLE

【塗装前作業】

- 1) 取り付ける前に部品の確認をして下さい。
- 2) 純正のサービスマニュアル等に従って純正グリルを取り外して下さい。
(外した際の純正パーツや部品は保管願います)
- 3) 純正のサービスマニュアル等に従って純正グリルから純正エンブレム、ミリ波センサー、ソナーセンサー、フロントカメラ及び純正プレートホルダーを取り外して下さい。
(外した際の純正パーツや部品は保管願います)
- 4) 純正グリルからインナーパーツを取外して下さい。
- 5) 別紙“フロントグリル取付要領書”を参考にインナーパーツを加工し、3)で外したパーツなどグリルに必要なパーツを付属のステー等を利用して取り付けして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 6) 純正のサービスマニュアル等に従って純正部品を利用し、フロントグリルを車両に合わせて仮止めて下さい。
- 7) ミリ波センサーは必ずディーラーにて調整を行って下さい。
- 8) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、純正のサービスマニュアル等に従って仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 9) 各メッキパーツを装着する接着面とフロントグリル側の密着する部分の脱脂を充分に行い、取り付け位置に合わせて両面テープとコーキングボンド等(別売)を併用し接着して下さい。
- 10) カメラ未装備車は付属のカバーをボンド等で取り付けて下さい。

インテリジェントクリアランスソナー(8センサー)が標準で装備されている車両で開発しておりますので、6センサーが標準装備の車両(グリル部にセンサーが無い)はグリル側のセンサー穴は空いたままの状態となります。
気になる場合は下記の純正センサーを、タミーで取り付けして下さい。
ウルトラソニックセンサー・・・ 89341-33220-C5 (2個必要)
リテナー-RH 89348-58220
リテナー-LH 89348-58210

- △ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



※フロントグリルに純正インナーパーツを取り付けます。
(フロントグリル取付要領書参照)

※カメラ未装備車は付属カバーをボンドなどで装着して下さい。

※グリルの形状に合わせて調整しながら加工して下さい。

△ 純正ビスや付属ビスで固定する際、締め込み過ぎるとグリル表面までビスが貫通する恐れがありますので注意して作業を行って下さい。

TOYOTA ALPHARD_{S/SC/SR} GRADE (H29.12~)

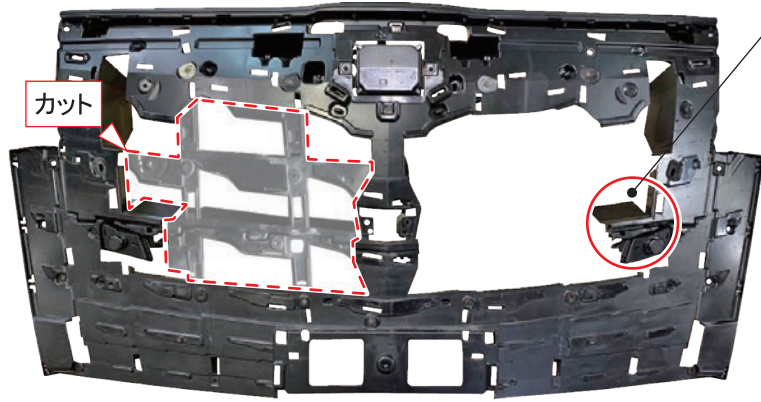
WALD EXECUTIVE LINE

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

本書はALPHARD S/SC/SR GRADEにフロントグリルを取り付ける際、純正パーツの移植や加工部分について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

フロントグリル 取り付け要領書

※左右同じ様に調整をしながら加工してください。



カット

純正インナーパーツ加工画像(表側)

注意

センサーを固定する為の台座は残してください。

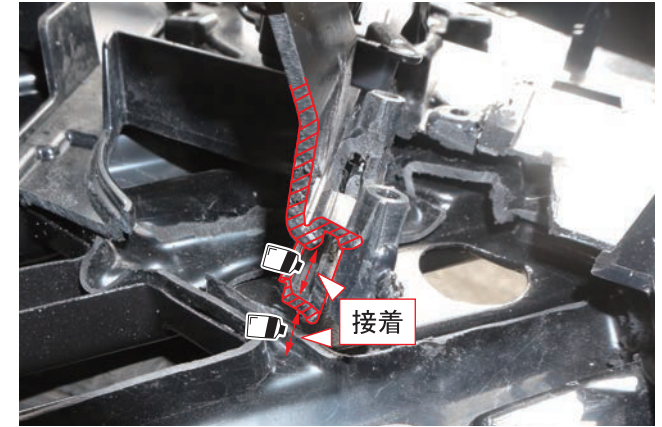
表側



裏側

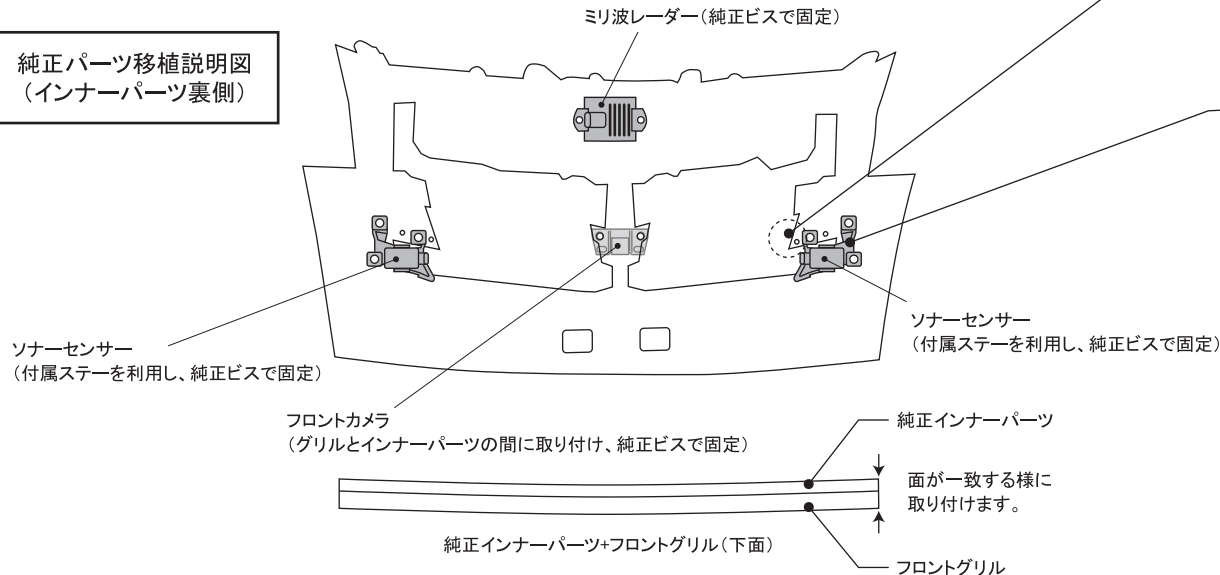


■左右ソナーセンサー固定部分の補強(説明画像は右側)
インナーパーツをカットした際に連結部分がなくなりますので画像の部分をコーキングボンド等で接着し、固定してください。

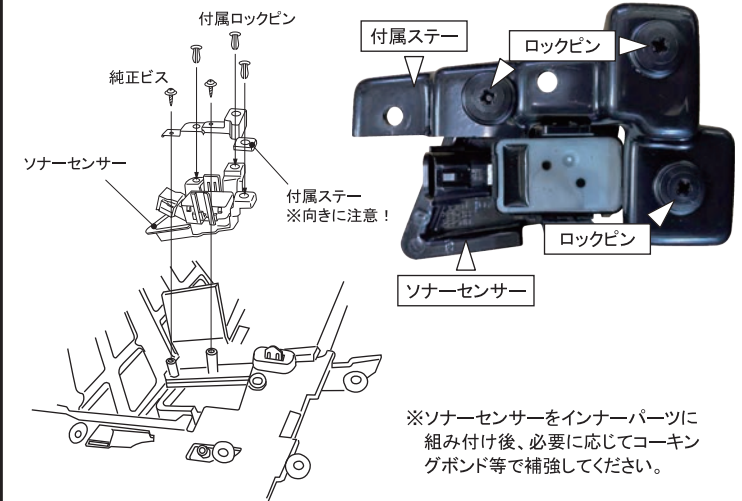


接着

純正パーツ移植説明図 (インナーパーツ裏側)



■左右ソナーセンサー組み付け(説明画像は右側)
インナーパーツに組み付ける前に付属のステーをソナーセンサーに取り付けます、付属のロックピンで3箇所(片側)固定してください。



※ソナーセンサーをインナーパーツに組み付け後、必要に応じてコーキングボンド等で補強してください。